

緑と彫刻のある町



“あけましておめでとうございます。”生徒会とPTAで製作した門松が新春のお慶びを申し上げます。

1月の行事

- 1日(日) 元旦
- 3日(火) 成人式（文化センター）
- 4日(水) 官公庁御用始め
- 8日(日) 熊日三太郎駅伝
- 11日(水) キラキラ☆クラブ・母子健康手帳交付
- 15日(日) 新春親子たこあげ大会（総合グラウンド）
- 17日(火) BCG接種（改善センター）
- 18日(水) キラキラ☆クラブ・母子健康手帳交付
- 25日(水) 乳幼児歯科検診・妊婦歯科検診（改善センター）

2006
Vol.480

1

Public Relation 2006.1

発行 ■ 熊本県津奈木町役場 編集 ■ 企画課

TEL 099-5692-783
熊本県葦北郡津奈木町
印刷 ■ 小津奈木212会社



21世紀はお任せ!
赤ちゃんこんにちは!!

たかき 高木 舞ちゃん
(竹中地区)
平成17年1月8日生まれ

おかまつ 岡松 祥慧くん
(古川地区)
平成17年8月14日生まれ

ママから一言
食べる事とお喋りが大好きな舞!!
お兄ちゃんに負けない様に沢山食べて大きくなつてね。

ママから一言
元気スマイル、ありがとう。すぐすぐ丈夫に育つてね。
勉強もしてね。



大盛況 つなぎ朝市

12月10日、四季彩駐車場で「つなぎ朝市」が開催され町内外から大勢の人が詰めかけました。店頭にはとれたて野菜、漁協から直送された鮮魚、団子や惣菜など所狭しと並べられ、人気の農林水産物は、長蛇の列をつくり完売していました。また、農林水産業女性部のだご汁やJA加工部の手づくり甘酒が無料で配られ体が温まるということで好評でした。

次回 1月14日

つなぎ朝市実行委員会では、毎月第2土曜日午前7時から10時まで季節ごとの旬な食材をそろえて朝市を開催します。



町の人口と世帯数 (平成17年12月1日現在)

人口総数	5,662	(+ 1)
(男)	2,707	(- 3)
(女)	2,955	(+ 4)
世帯数	2,013	(+ 2)

募集します

「赤ちゃんこんにちは!!」に掲載を希望される方はご連絡ください。対象児は町在住の2歳未満児です。

連絡先
役場企画課 ☎ 78-3111 (222)

編集後記

昨年の出来事として10大ニュースを取り上げてみました。その番外編として、4期目の当選を果たした西川町長が、4mの「せんだんの木」からチェンソーを持ちながら落ちました。年末は病院での生活となります。町の観光の重要な拠点である重鎧岩周辺を見つけては自ら整備する姿は、職員のやる気に火をつけ、みんなを「なにかしなければいけない」という気持ちにさせます。しかし、2度とこのようことがないよう気をつけてもらいたいものです。（辰哉）

遙かなる時空の中で～八葉抄～展 はちょうしょう アニメ つなきあき動画的仕事



つなぎ美術館では、津奈木町出身のアニメ監督のつなきあき氏が2004年から手がけている人気アニメ「遙かなる時空の中で～八葉抄～」で使用された原画や絵コンテなど、アニメ制作の現場が分かるさまざまな作品と資料をご紹介します。

期間 12月17日～平成18年2月26日
観覧料 一般300円・高大生200円・小中生100円

嶋田朋子日本画展

年末年始の休館日のお知らせ
つなぎ美術館 12月28日～1月4日 2階モノレール 12月28日～1月1日
つなぎ美術館information

西川町政4期目スタート

今こそ地域の力で

昨年の町長選挙により4期目をスタートした西川町政。今回は新しい年を迎えるにあたり西川町長の町づくりに対する考え方を聞きました。

明けましておめでとうござります。皆様には、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年は、昨年の町長選挙により4期目を担当年になりました。これまで以上に町政の発展に全力をあげて取り組みますのでこれからもよろしくお願い致します。

昨今の社会情勢を見てみると景気は多少回復に向かうとの兆しが見えます。しかし、現実には都会や大企業だけが景気がよく中小企業や田舎はこれまで同様苦境にあえいでいるというのが現状かもしれません。昨年、市町村合併が

行中です。今年は、区画であるとか、水道であるとかインフラ整備を行いどのように楽しい集落にするかを考えています。住んでよかったです。この町に対するには、その共同体の地域づくりを大事にしなければいけません。これからは、高齢化等を考慮し町全体の地区割も考えていきたいと思っています。企業誘致などはそう簡単ではありません。南九州西回り自動車道の整備により通勤圏が拡大されます。人口増に伴う施策としては、住環境を重視した施策を展開していきたいと考えています。



毎年多くの自然災害が起っています。自然には人間は勝てません。普段から危険箇所



学校に関しては個々の特性を伸ばすことを考えて美術教室など、美術館と連携できるように整備を行います。また、予供が減少し、安全を守る手段としてスクールバスの送迎などを考えた場合、小学校の統廃合の議論をする時期がきたのかもしれません。



全国的に行われ、3000以上ありました市町村が今年は1800から1の00になると予測されています。そのような中にも小さくとも一生懸命頑張っている町があります。本町でも、このような町を参考にし大胆な行政改革を行なながら頑張っていました。昨年は、50数年間、殺人事件が起きていない町です。そのような中で、児童の通学路に、又は主要な道路に防犯灯の設置を行つてきました。お互いが声をかけ合を光らせながら地域的なつながりの中で安心安全の町を目指していきます。

また、全国的に地域社会の崩壊が問い合わせられています。昨年起こった幼児誘拐殺人事件など痛ましい事件も地元で、児童の通学路に、又は主要な道路に防犯灯の設置を行つてきました。お互いが声をかけ合を光らせながら地域的なつながりの中で安心安全の町を目指していきます。現在の日本人は、人から恩恵を受けて生かされているという感謝がなくなり、自分一人

で生きているという気持ちが強すぎるのはないでしょうか。「お互いが『おかげさまで』あることは「もったいない」という気持ち、思想が欠如しているように思えます。もう一度日本人のモラルを再構築するためには地域力、あるいはお互に助け合う精神力が大事であります。今多くの人々がつなぎ美術館に足を運んで頂いています。つなぎ美術館の役割は採算ベースで計るものではなく教育の一環として子供の頃から感情を磨く、情緒を磨く、感性を磨くということにおいてとても重要な役割を担っています。これからも多くの方々に利用して頂きたいと思っています。

昨日は国勢調査がありましたが。日本の人口も1億2千万人から減少しつつあります。熊本県でも熊本市周辺部は人口が増加しても地方は過疎化がますます進んでいます。これから団塊の世代が退職し、住みやすく安心安全な町へ移住してきます。そのような方の受け皿として役場裏の土地を分譲したいという計画を進



住環境を重視した施策

昨日は国勢調査がありましたが。日本の人口も1億2千万人から減少しつつあります。熊本県でも熊本市周辺部は人口が増加しても地方は過疎化がますます進んでいます。これから団塊の世代が退職し、住みやすく安心安全な町へ移住してきます。そのような方の受け皿として役場裏の土地を分譲したいという計画を進

「地域力」で犯罪防止

昨今の社会情勢を見てみると景気は多少回復に向かうとの兆しが見えます。しかし、現実には都会や大企業だけが景気がよく中小企業や田舎はこれまで同様苦境にあえいでいるというのが現状かもしれません。昨年、市町村合併が



毎年多くの自然災害が起っています。自然には人間は勝てません。普段から危険箇所



学校に関しては個々の特性を伸ばすことを考えて美術教室など、美術館と連携できるように整備を行います。また、予供が減少し、安全を守る手段としてスクールバスの送迎などを考えた場合、小学校の統廃合の議論をする時期がきたのかもしれません。



昨日は国勢調査がありましたが。日本の人口も1億2千万人から減少しつつあります。熊本県でも熊本市周辺部は人口が増加しても地方は過疎化がますます進んでいます。これから団塊の世代が退職し、住みやすく安心安全な町へ移住してきます。そのような方の受け皿として役場裏の土地を分譲したいという計画を進

フワフワとつないだ心 70キロ

挨拶と返事をきつちりできる子供に。挫折した

指導に感動しました。



12月15日、津奈木幼稚園の給食には「大根のおでん」がお目見え。その大根のおでんを食べる園児の笑顔は格別でした。
9月25日の津奈木幼稚園の運動会。園児は大根の種が入った手紙を風船につけて飛ばしました。その一つが北風に乗り、遠くはなれた鹿児島県薩摩川内市の坂元さん夫婦自宅近くの畠まで届きました。

幼稚園に通う年頃の孫がいる坂元さん夫婦は「幸せを運んできてくれたみたい」と大喜び、早速大根の種をまいたそうです。
この日、園児が食べた大根はその時のものです。園児の心と遠くの老夫婦の心をつなぎ、大きな食育の勉強になりました。

12月12日、つなぎ文化センターで小久保裕紀選手トーキンショーが行われました。「僕は不器用ですから練習しなければいけません。これを長所と思い毎日繰り返し繰り返し練習を重ねてきました。すぐに結果を求めず、地道に頑張ることが大事です。」と小久保選手。後半では、実技指導を行うと子供たちは現役選手からの具体的な

不器用を長所に！



2005昨年の出来事

1月

熊日三太郎駅伝大会で各選手奮闘

1月9日県内でもっとも歴史の古い駅伝大会、熊日三太郎駅伝が行われ、松田千恵美さん(津奈木中)が9区で区間賞を獲得。

役場南側に3万m²の土地を購入

チッソ株式会社と日本電工株式会社から買収。現在宅地として計画中、2006年売り出し開始予定。



2月

創立50周年津奈木保育園

昭和30年4月に開園した津奈木保育園が50周年を迎えた。2月20日のおゆうぎ会の後、当時の先生方、卒園児、歴代の園長たちが現在の保育園舎に記念の植樹を行った。



3月

つなぎ桜祭りウォークラリー大会開催

3月27日グリーンゲイト横眼鏡橋公園をメイン会場に開催。参加者は彫刻を鑑賞し、クイズに答えながら約5キロを散策。

三ツ島海水浴場リニューアル

3月16日完成。キャンプができる海水浴場。夏休みは多くの家族客で賑わう。



5月

飛ばない新ボールを使用して町民体育祭

5月15日飛ばない新ボールを使用しての男子ソフトボール大会は中尾チーム。女子ミニバーボル大会は染竹チームがそれぞれ優勝。

津奈木川でコイヘルペスウィルス病発生

5月中旬から多くのコイが死んでいると通報が相次ぐ。検査の結果コイヘルペスウィルス病と確認。

6月

第33回水俣市・葦北郡各町対抗陸上競技大会健闘

6月5日総合グランドで開催。小学生の部が優勝。総合の部は3位。

7月

西川町政4期目スタート

6月に行われた町長選挙は、西川裕町長が無投票当選。7月27日初登庁。「チームワークを発揮して住民に満足してもらえる行政ができるように努力してほしい。」と訓示。



新農業委員決定

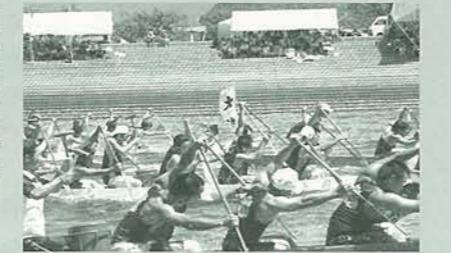
7月10日に行われた第19回農業委員選挙で12名の農業委員が決定。



8月

恒例のお盆行事、第40回競舟大会・第59回野球大会

8月13日14日の野球大会は小津奈木チーム、15日の競舟大会は大泊チームがそれぞれ優勝。



4月

町消防点検あけぼの橋から出発

今回から行進で総合グラウンド集合、パレードが日程に加わり開催。規律審査の部は役場機動隊、放水競技では第2分団がそれぞれ優勝。



2005年を振り返り、町の主なニュースを取り上げてみました。

9月

町内3会場で敬老会

対象となる70歳以上の方々は、1,394人。歌や踊りで各会場は笑いと歓声が響いた。



10月

第58回町民体育祭陸上競技大会開催

10月9日25種目の競技で行われ染竹地区が優勝。野球や競舟などを含んだ年間総合でも染竹地区が優勝



11月

つなぎふれあい祭り2005に『つなぎブロンズマラソン大会』が加わる

11月12日13日の2日間総合グラウンドをメイン会場に行われ8,000人の来場者を集め。今年は「つなぎブロンズマラソン大会」初お目見え。



12月

つなぎ朝市が始まる

12月10日四季彩駐車場で開催。町内外から多くの方々が詰めかけ新鮮な野菜・鮮魚は瞬く間に完売。



